

メンバーシップ研修 ～信頼されるチームの一員として～

新卒者が「メンバーシップ研修」を受講しました。「先輩看護師の行っていた印象に残るチームメンバーとしての看護実践場面」を振り返り、グループワークを行いました。先輩の行動が印象に残った理由とその事例からの学び、そして学びを活かすための具体策を検討しました。



司会・書記を決め主体的に話し合いを進めるのは初めてでしたが、各グループに教育担当者がファシリテーターとして入り、活発な意見交換ができていました。



チームメンバーとして適切な行動はなにかを考え、話し合いにより学びを深めることができました。

**チームで動くという意識を持つ、
自分ができることを見つける、etc...**



「自分のことで精一杯になる」「患者状態に応じたケアの優先度を考えることが難しい」など、自分たちの課題を確認し、事例検討で得た学びを踏まえ「明日から実践できるアクションプラン」を導き出しました。

～全体会～

グループでの学びを模造紙にまとめ、発表しました。「できること・できないことを自ら発信する」など、具体的なアクションプランが多くみられました。



同期と悩みや困難に感じていることを共有できたことで、「共感できる部分があり安心した」「他部署との違いを知ることができた」といった声が聞かれました。